

全員協議会会議録

- 1 日 時 平成29年6月27日(火)
12時58分開会 13時47分閉会
- 2 場 所 役場3階第2委員会室
- 3 出席議員 大谷昭宣・桜井崇裕・北村光明・高橋政悦・佐藤幸一・木村好孝
原 紀夫・口田邦男・中島里司・奥秋康子・安田 薫・西山輝和
議長：加来良明
- 4 事務局 事務局長：佐藤秀美、係長：宇都宮学
- 5 説明員
(1) 町長からの申し出事項について
町長：阿部一男、副町長：金田正樹
総務課長：小笠原清隆
企画課長：田本尚彦、企画課長補佐兼政策企画係長：寺岡治彦、政策企画係主任：阿部昌仁
- 6 議 件
(1) 町長からの申出事項
・清水町人口ビジョン・総合戦略における平成28年度実施事業評価について
(2) 議会報告会と町民との意見交換会について
・質疑、意見・提言等の振り分け、反省総括
(3) 意見書案の協議について
①地方財政の充実・強化を求める意見書について
②平成29年度北海道最低賃金改正等に関する意見書について
③義務教育費国庫負担制度堅持・負担率2分の1への復元、教職員の超勤解消と「30人以下学級」の実現、「子どもの貧困」解消など教育予算確保・拡充と就学保障に向けた意見書について

(3) その他
- 7 会議録 別紙のとおり

加来議長：ただいまから全員協議会を開催する。議件については、町長からの申し出事項と議会報告会と町民との意見交換会、意見書等となっているのでご協力をよろしく願います。早速議件に入る。

(1) 町長からの申し出事項について

・清水町人口ビジョン・総合戦略における平成28年度実施事業評価について

加来議長：議件1、町長からの申し出事項「清水町人口ビジョン・総合戦略における平成28年度実施事業評価について」について、最初に町長からご挨拶をお願いします。

阿部町長：皆さんお疲れ様です。昨日今日と一般質問の件についてありがとうございます。今日は、開会中にも関わらずお時間をとっていただき誠にありがとうございます。平成27年度に作成した清水町人口ビジョン・総合戦略に関わる各施策の進捗状況については、毎年、施策効果や目標達成の状況等を検証し更に取り組みを進めていくところとしている。今回の部分は平成28年度の実施事業評価について、5月29日に総合計画審議会を開催し答申をいただいたので、その内容について担当課から説明する。どうぞ、よろしく願います。

加来議長：担当課より説明をお願いします。

田本企画課長：(説明員紹介)

平成28年度の実施事業評価は、総合戦略の各施策の推進状況について、重要業績評価指標に基づいて、各所管課により実施内容の取りまとめを行い、評価判定とその根拠、今後の展開・改善点について内部推進体制として設置している清水町人口減少対策本部会議において内容を取りまとめた。この内部の確認により取りまとめた実施事業評価について、客観的視点で検証をしていただくために、総合戦略策定の際に関わっていただいた外部有識者をアドバイザーとして参加をいただき、5月29日に総合計画審議会を開催している。平成28年度実施事業評価とともに、総合計画審議会の会議結果概略をお配りしているので、詳細については寺岡課長補佐より説明をさせていただきますのでよろしく願います。

寺岡企画課長補佐：(「資料1 平成28年度 清水町人口移動集計表」、「資料2 清水町人口ビジョン・総合戦略【平成28年度実施事業評価】」、「資料3 清水町総合計画審議会 会議結果概略」について説明)

加来議長：ただいま担当課より説明を受けたが、質疑、意見等があれば受ける。

(なしの声あり)

加来議長：質疑なしということで、この議件については終了する。

【休憩 13 : 19 (説明員退席)】

【再開 13 : 20】

(2) 議会報告会と町民との意見交換会について

・質疑、意見・提言等の振り分け、反省総括

加来議長：再開する。議件(2)の「議会報告会と町民との意見交換会」について、過日の議会運営委員会で質疑、意見・提言等の振り分け、反省総括をまとめたので高橋委員長から説明をお願いします。

高橋議員：皆さんのお手元に資料として、清水地区記録、御影地区記録、アンケート結果、議会運営委員会での振り返り(まとめ)、質疑、意見・提言等の振り分けを配付している。「質疑、意見・提言等の振り分け」については、議会運営委員会で「議会対応」欄に記載のとおり、①総務産業常任委員会で調査・検討、②厚生文教常任委員会で調査・検討、③議会運営委員会で調査・検討、④回答済み、⑤回答できない内容、⑥未回答の6種類の振り分けを行ったので、確認をお願いします。本年は「回答できない内容」が該当なしであった。なお、各委員会に対応を振り分けした項目は、それぞれの委員会で調査・検討を行い、最終的には、11月発行の議会だよりにその結果を掲載する予定になっている。また、昨年の「議会報告会と町民との意見交換会」で執行側に対応を求めた3項目についても、各委員会でその後の対応を検証していただきたい。それから、「議会報告

会と町民との意見交換会開催要領」で、終了後、全議員で反省総括を行うことになっているので、この後、配付している「議会運営委員会での振り返り」等を参考に、反省総括を行っていただきたい。

加来議長：ただいま、議会運営委員長より説明があった。資料は事前に配付したので目を通していただいているということを前提に進めさせていただきたい。

まず、「質疑、意見・提言等の振り分け」の清水会場分について、質問・意見等があれば受ける。

(なしの声あり)

加来議長：「質疑、意見・提言等の振り分け」の清水会場分についてはこのとおりに進めさせてよろしいか。

(よろしいの声あり)

加来議長：そのように進めさせていただく。

次に、「質疑、意見・提言等の振り分け」の御影会場分について、質問・意見等があれば受ける。

(なしの声あり)

加来議長：「質疑、意見・提言等の振り分け」の御影会場分についてはこのとおりに進めさせてよろしいか。

(よろしいの声あり)

加来議長：そのように進めさせていただく。

次に、「質疑、意見・提言等の振り分け」のアンケート意見・要望等の分について、質問・意見等があれば受ける。

(なしの声あり)

加来議長：「質疑、意見・提言等の振り分け」のアンケートの意見・要望等の分についてはこのとおりに進めさせてよろしいか。

(よろしいの声あり)

加来議長：そのように進めさせていただく。

「質疑、意見・提言等の振り分け」に関してはこれで終了する。

次に、議会報告会と町民との意見交換会の反省総括に入る。議会運営委員会での振り返り（まとめ）の資料については、お手元に配付されていると思う。この件について議会運営委員会でもまとめてもらったとおり、①から順次進めていくのでよろしく願います。

「①開催日時」について、議会運営委員会では特に問題がなかったということでまとめているが、皆さんから意見等があれば受ける。

(なしの声あり)

加来議長：なしということで、これを参考に来年に向けて協議をいただきたい。

次に、「②開催場所」。御影公民館と文化センターの2か所で開催していることについて、議会運営委員会では、特に問題はなかったとなっているが、よろしいか。

(よろしいの声あり)

加来議長：「②開催場所」についてはこれを前提に進めていただく。

次に、「③会場配置」については、意見等が出ているが、最終的には担当以外の議員は後ろで静かに聴くということで議会運営委員会でもまとめているが、ご意見等があれば受けたい。

原議員：どこの会場がうるさかったと言っているのか。

加来議長：アンケートは御影会場から出ている。

安田議員：議会議員がうるさかったのか、会場の後ろのほうの人がうるさかったのか。

加来議長：アンケートの結果に書いてあるが議員である。議員同士では小さく話しているつもりでも話が聞きづらかったという内容。

原議員：私の認識としては、前列にいたが後ろのほうで騒いでいるという認識がなかった。

加来議長：会場が狭かったのですぐ前の席に居た方がいたので、後ろで会話をしているのが耳に入って答弁が聞こえづらかったのかもしれない。このことについては、議会運営委員会では今後気をつけていくということで出ているが他には何かあるか。

(なしの声あり)

このようにまとめていくということでよろしいか。

(よろしいの声あり)

加来議長：「③会場配置」は資料のとおりとする。

次の「④班編成、役割分担」についても今回のような形で進めていくと議会運営委員会でも結論が出ているが、意見等はあるか。

(なしの声あり)

加来議長：「④班編成、役割分担」については今後もこのように進めていただきたい。
次に「⑤周知方法」についても、今年度から案内団体を増やしたことにより、代表者の方が直接来てくれたりしたので参加人数が増えてよかったですと議会運営委員会ですとまとめているが、意見等はあるか。
(なしの声あり)

加来議長「⑤周知方法」については今後もこのように進めていただきたい。
次に、「⑥次第」について特に問題がないとのことだが、意見等はあるか。
(なしの声あり)

加来議長：「⑥次第」については今後もこのように進めていただきたい。
次に「⑦配付資料」については、例年通りでよいとまとめているが、意見等はあるか。
(なしの声あり)

加来議長：「⑦配付資料」については、今後もこのように進めていただきたい。
次に、「⑧議会報告の内容・時間」についてもこのような流れでよいとまとめている。意見等はあるか。
(なしの声あり)

加来議長：「⑧議会報告の内容・時間」については、今後もこのように進めていただきたい。
次に、「⑨質疑応答の内容・時間」について、司会者が発言者を指名する形にしなければならぬが、内容よりもその受け方答え方についてきちんとしたものをつくっていくというふうにとまとめているが、意見等はあるか。
(なしの声あり)

加来議長：⑨質疑応答の内容・時間」についてはこれを踏まえて今後取り組んでいただきたい。
次に、「⑩意見提言等の聴取（意見交換）の内容・時間」については、テーマを持つ方向でよいとまとめているが、皆さんから意見等はあるか。
(なしの声あり)

加来議長：「⑩意見提言等の聴取（意見交換）の内容・時間」については、これを踏まえて今後取り組んでいただきたい。
次に、「⑪アンケート調査の内容・項目」について、次年度はテーマについても記入できるような検討をしていくということでまとめているが、質疑等はあるか。
(なしの声あり)

加来議長：「⑪アンケート調査の内容・項目」について、これを踏まえて今後検討していただきたい。
その他（次回に向けた検討など）ということで、議会運営委員会に出ていることはそこに書かれていることだが、皆さんから次回に向けた意見等があれば受けるがあるか。
(なしの声あり)

加来議長：振り返りについて皆さんから了承していただいたことを踏まえて、議会運営委員会のほうで協議していただき来年度に向けて協議していただきたい。これで「議会報告会と町民との意見交換会」については終了する。

(3) 意見書案の協議について

①地方財政の充実・強化を求める意見書について

加来議長：議件(3)の「意見書案の協議」に入る。各委員会に付託された請願については、昨日、議会で採択されたので、清水町議会としての意見書案について協議をしていただきたい。まずは、「地方財政の充実・強化を求める意見書」案について、桜井議員から説明をお願いします。

桜井議員：「地方財政の充実・強化を求める意見書」案について、総務産業常任委員会委員で慎重に審議をした結果、提出されたものを一部修正した。

加来議長：修正した箇所は記の7番の最後の段落「同時に、地方交付税原資の確保については、臨時財政対策債に過度に依存しないものとし、対象国税4税（所得税・法人税・酒税・消費税）に対する法定率の引き上げを行うこと」を削除した内容となっている。この意見案について質問等があれば受けたい。

北村議員：国税4税の法定率を引き上げることを削除すると意見書を求める請願の趣旨の意味合いが変わるが、そのことを納得した上で決めたのかどうか。請願について紹介議員の説明の際に説明したが、

交付税の法定率の枠が決まっておりその枠を上げてほしいということである。所得税なり法人税の税率を上げてほしいということを要求しているわけでないことを説明したつもりであるが、それを理解されてこういう結果になったのか説明してほしい。

桜井議員：当委員会としては、この意見書と求める請願の趣旨は理解している中で、国の交付税の原資についてまではいかないという結論になった。

北村議員：理解不足であると思うが、委員会での決定であれば仕方がない。

加来議長：その他、質問等はあるか。

(なしの声あり)

加来議長：この意見書は最終日に提出されるので、審議のうえご協力いただきたいと思うのでよろしくお願ひする。

②平成 29 年度北海道最低賃金改正等に関する意見書について

加来議長：次に、「平成 29 年度北海道最低賃金改正等に関する意見書」案について、桜井議員より説明をお願いします。

桜井議員：「平成 29 年度北海道最低賃金改正等に関する意見書」案については、提出されたものに修正をしないで提出することになった。

加来議長：桜井議員から説明があった。質問等を受けたいがあるか。

(なしの声あり)

加来議長：この意見書は最終日に提出されるので、審議のうえご協力いただきたいと思うのでよろしくお願ひする。

③義務教育費国庫負担制度堅持・負担率 2 分の 1 への復元、教職員の超勤解消と「30 人以下学級」の実現、「子どもの貧困」解消など教育予算確保・拡充と就学保障に向けた意見書について

加来議長：義務教育費国庫負担制度堅持・負担率 2 分の 1 への復元、教職員の超勤解消と「30 人以下学級」の実現、「子どもの貧困」解消など教育予算確保・拡充と就学保障に向けた意見書案について、木村議員より説明をお願いします。

木村議員：委員会において、意見書を求める請願の趣旨を十分な時間を掛けて論議をした。意見書についてもその趣旨を十分に生かした形で意見書項目を審議した。1 点目は義務教育費の問題と教育条件の問題は今深刻な状況になってきている中で、そのことがまず強調された。2 点目は、意見書の項目の中で本町の教育条件に見合わない項目があれば見直した。3 点目は、1 点目とかかわりがあるが、先般、少子化問題として出生数の発表があったが、その中で日本では子どもを増やせない理由として子育てや教育にお金がかかりすぎるとするのが 50%を超えてトップの状況になっていた。そういう社会要求を第一として反映できる意見書にもしたいという意見が出された結果、5 項目に整理した。字句修正があり、記以下の 3 項目目の保護者負担の「解消」を「軽減」に置き換えた。それから、6 項目目の「朝鮮学校の授業料無償化適用除外の撤回」については全項目を削除した。同じく 6 項目目の「高校授業料無償制度への所得撤廃」と 4 項目目の「高校授業料無償化」の受け方が複雑となつては困るということで 4 項目目の高校授業料無償化に一本化した。その結果、6 項目目は全文削除となった。それから、5 項目目も言葉の表現の問題で「教職員の多忙と超勤の実態解消に向けたより実効ある対策を早期に実現するよう要請します」のところの「たより」以降を消して、7 項目目の内容を合わせて「て人材確保に努め、教職員の勤務条件、給与水準を改善するよう要請する」に修正した。最終的には 5 項目に整理した。概ね趣旨を変えていないということで、全委員の意見が一致して提出することになった。

加来議長：ただいま木村議員より説明があったが、質疑等があれば受ける。

(なしの声あり)

加来議長：この意見書は最終日に提出されるので、審議のうえご協力いただきたいと思うのでよろしくお願ひする。

これで意見書案については終了する。

(4) その他

加来議長：その他について、議員から何かあるか。

(なしの声あり)

加来議長：私のほうから1件。前回の全員協議会の中で議題となった、備災シンポジウムの後援について、皆さんに対応を協議いただいた。その結果を事務局のほうから、代表の宮崎さんに連絡をして了解承をいただいた。今後また開催するときには多くの議員の参加をお願いしたいということなので、個々でご協力いただければと思う。

事務局のほうから他に何かあるか。

佐藤局長：例年、道議長会から会議ノートと議員手帳の斡旋の案内がきている。議員手帳は身分証を兼ねているものなので議員会で負担している。会議ノートについては希望者の方に個人負担で斡旋している。希望があれば事務局へご連絡願いたい。

加来議長：その他で報告した2件について質疑等はあるか。

(なしの声あり)

加来議長：これで全員協議会を終了する。大変お疲れ様でした。